



## おだ学園保育園通信

園内を泳ぐ大きな鯉のぼり（幼児組制作）は元気で、たくましさを感じます。

連休の5月5日（木）は何ととってもこども達の為の「子どもの日」です。そこで、こどもの日の行事から本日の給食は鯉のぼり！となりました。HPにもUPしていますので、どうぞご覧ください。



### 各クラスの 鯉のぼり

園では、子どもの体をつくる「食育」活動を積極的に取り組んでいます。行事を通して食に興味や関心をもったり、筍の皮むきや玉ねぎの皮むき、相澤さんの畑で種蒔きや苗植え、また先日はそら組とほし組の人たちがほうれん草の収穫をして、お昼はほうれん草のお浸しの登場となりました。自分たちの経験全てが食に繋がってきています。



給食室からは子ども達に負けないくらい手作りで、上記のような情報発信をしてくれています。食育には「学力・体力の向上」「栄養に関する知識の習得」「社会性の育成」といったメリットがあります。園や家庭と一緒に食の話題や食べる楽しさを経験してけるといいですね。まだ連休は続きます。お家の方々と一緒に楽しい経験をたくさんしてきてくださいね。また、年齢の低い方たちは無理せず体調管理にも十分気を付けてお過ごしください。

※ 今月14日（土）保護者会を予定しています

10時より「幼児期からの性と生教育をはじめよう」のテーマで川島智世助産師を講師としてお招きしております。是非皆さんご出席ください。子育てにおいて今、必要な大切なお話です。